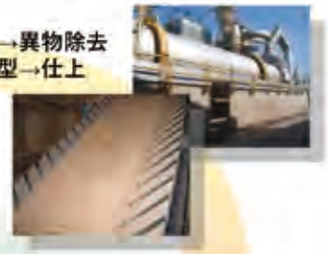
廃木材よ…よみがえれ！！

廃木材には「マテリアルリサイクル」により与えられる使命がまだあります。

廃木材

破砕→異物除去
→成型→仕上



不要となった
E・V・Aボードは
再び原材料として使用

東京ボードグループ
マテリアルリサイクル
システム

置き床・家具等
に使用

パーティクルボード
「E・V・Aボード」

廃木材の利活用、このままでいいのでしょうか？

現在、廃木材の利活用について議論される際に、常に話題の中心になるのがバイオマス発電を中心とした「エネルギー利用」です。再利用することが出来ない廃棄物をエネルギーに還元することは非常に有効な活用法であると言えます。

しかし、「エネルギー利用」する前に、今一度考え直して下さい。

その廃木材は「マテリアルリサイクル」が出来るのではないでしょうか？
私達東京ボードグループは皆様とともに「マテリアルリサイクル」の手助けをさせていただきます。そして共にCO_2削減を図り、地球環境をより良いものへと改善していきましょう！
木々に永遠の命を与えたい…。それが東京ボードグループの使命です！！

私達は
地球温暖化防止に
全力で取り組みます

東京ボード工業株式会社
本社　〒136-0082　東京都江東区新木場2-11-1　TEL:03-3522-4138　FAX:03-3522-4137
新木場工場　〒136-0082　東京都江東区新木場2-12-5　TEL:03-3522-1524　FAX:03-3522-1525
埼玉工場　〒340-0835　埼玉県八潮市浮塚100番地　TEL:048-996-4541　FAX:048-996-4562
横浜エコロジー株式会社
〒236-0003　神奈川県横浜市金沢区幸浦1-4-2　TEL:045-778-1153　FAX:045-778-1154
ティー・ビー・ロジスティックス株式会社
〒340-0835　埼玉県八潮市浮塚100番地　TEL:048-994-1311　FAX:048-994-1315
TB関西物流株式会社
〒630-8452　奈良県奈良市北之庄西町1-6-11　TEL:0742-50-6222　FAX:0742-50-6667

「とうきょうさんぱい」　通巻第三三六号　平成三十年九月一日　発行人　高橋俊美　発行　一般社団法人東京都産業廃棄物協会

とうきょう さんぱい

第35巻第5号　通巻第336号

336

平成30年9月1日発行

平成30年度 第1回
新入会員と協会役員との懇談会

人材確保等支援事業　東京都産業廃棄物協会における30年度の事業について
一都三県建設混合廃棄物意見交換会　セミナー 開催報告
中間処理委員会　研修会「AI導入事例と最新情報技術の活用」

写真提供／リーフラス 株式会社

一般社団法人 東京都産業廃棄物協会

平成 30 年度 第1回
新入会員と協会役員との懇談会 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

人材確保等支援事業
人材確保等に向けた東京都産業廃棄物協会における支援活動 ・・・ 6
～平成 30 年度 団体別採用力スパイラルアップ事業の委託先に当協会が内定～

一都三県建設混合廃棄物意見交換会
営業・工場担当者セミナー　開催報告 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10

中間処理委員会
研修会開催報告 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
～ AI 導入事例と最新情報技術の活用～

身近なヒヤリ・ハット事例　Part 122 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
青年部だより　人材確保に向けて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
女性部だより　経営者勉強会 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
委員会報告　青年部、法制度検討委員会 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
協会の主な今後の日程 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
よろず相談　労務・使用者に求められる安全配慮義務 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22
新入会員紹介 ・・ 25
事務局だより・編集後記 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26
表紙の言葉 ・・・ 16
暑中見舞・各社名刺広告 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27

当機関誌の発行日を、本号から、実際のお届け日に近い日付とするため、変更しました

平成３０年度 第１回

新入会員と協会役員との懇談会

平成 30 年 7 月 24 日㈫ 11 時より協会会議室において、新入会員と協会役員との懇談会を開催した。平成 29 年 10 月から 30 年 3 月までの 29 年度下期に入会した正会員 6 社、賛助会員 7 社を対象として開いたもので、このうち 10 社が出席した。

高橋会長の挨拶に続き、出席者自己紹介、木村専務理事による協会事業説明の後、意見交換となった。話題は、人材確保、労働安全対策、AI の導入、IT による業務効率化など、当業界を取り巻く昨今の課題に関して、多岐にわたり活発な質疑応答が行われた。出席者は以下のとおり（順不同・敬称略）。　（取材　塩沢 美樹）

前列左から　小橋 氏、岡 氏、高橋会長、大久保 氏、田中 氏、石戸 氏
中列左から　海江田 氏、尾崎 氏、荒深 氏、下方 氏、安井 氏、鈴木 副会長、五十嵐 常任理事
後列左から　加藤 副会長、細沼 常任理事、木村 専務理事、鈴木 事務局長、都築 常任理事、白井 常任理事

正会員　NKリサイクル㈱（エヌケー）　http://nktire.web.fc2.com

小橋 氏

代表者：　代表取締役　小橋 克史
所在地：　東京都西多摩郡瑞穂町大字二本木字東樽ノ口 429 － 1
TEL　042 － 557 － 7558
処理業開始年月日：　平成 20 年 2 月
出席者：　代表取締役　小橋 克史
出席者の一言：「都内で唯一の廃タイヤ処理施設です。設立は平成 16 年ですが、平成 23 年に M&A 新資本体制となりました。処理困難物とされる廃タイヤの回収・リサイクルを行っています。」

正会員　OKACON㈱（オカコン）　http://okacon.jp

岡 氏

代表者：　代表取締役　岡 彦吉
所在地：　東京都墨田区江東橋 4 － 26 － 5 トラフィック錦糸町ビル南館 9F
TEL　03 － 3635 － 5621
処理業開始年月日：　平成 13 年 11 月
出席者：　次長　岡 将司
出席者の一言：「今年 4 月、創業 20 周年を機に、社名を「オカコー ㈱」から「OKACON ㈱」に変更しました。主に解体業と収集運搬を東北から関西方面まで手がけています。会員の皆さまと広く情報交換したいと思っています。皆さまのお役に立つことがありましたらよろしくお願いいたします。」

正会員　㈱IWD（アイダブリュディー）　http://www.iwd.co.jp

大久保 氏

代表者：　代表取締役　杉山 孝
所在地：　神奈川県海老名市大谷北二丁目1－ 46
TEL　046 － 235 － 6000
処理業開始年月日：　昭和 63 年 11 月
出席者：　次長　大久保 恵寿
出席者の一言：「創業 30 周年を迎えました。産業廃棄物の収集運搬、中間処理、最終処分まで一貫して行っています。昨今、問題となっている中国輸入規制による廃プラの処分などに関して、協会と会員の皆さまに少しでも貢献できればと思っています。」

正会員　㈲峡南環境サービス　http://www.kyonan-k.biz-web.jp

田中 氏

代表者：　代表取締役　河澄 秋芳
所在地：　山梨県南アルプス市戸田 916 － 18
TEL　055 － 284 － 4543
処理業開始年月日：　平成 4 年 8 月
出席者：　部長　田中 雅嗣
出席者の一言：「一般廃棄物・産業廃棄物の収集運搬・中間処理、解体工事など幅広く行っています。中でも、これまでリサイクル困難とされていた瓦を、産官学連携の研究に基づき、舗装材としてリサイクルする先進的な取組を行っています。」

正会員　アイ・エス・ガステム㈱　https://www.isgnet.jp

石戸 氏

代表者： 代表取締役　石井 誠一
所在地： 千葉県船橋市藤原 3 － 16 － 17
TEL　047 － 429 － 2145
処理業開始年月日： 平成 11 年 12 月
出席者： 部長　石戸 順
出席者の一言：「LP ガス販売会社の環境事業部に所属し、主にグリーストラップ汚泥の収集運搬を行っています。協会行事などを通して勉強していきたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。」

賛助会員　㈱ホロスプランニング　https://www.holos.jp

海江田 氏

代表者： 代表取締役　浦野 陽介
所在地： 京都市中京区烏丸通錦小路上ル手洗水町 659
烏丸中央ビル 4 階
TEL　075 － 222 － 6700
出席者： 執行役員　海江田 洋一
出席者の一言：「保険総合代理店として、生保 20 社・損保 8 社を取り扱うほか、従業員の福利厚生や教育など、保険関連のコンサルティングも手がけています。保険の見直しやセカンドオピニオンのご相談など、皆さまの力になれると思いますので、よろしくお願いいたします。」

賛助会員　エクオ㈱　https://www.eco-promo.jp

尾崎 氏

代表者： 代表取締役　尾崎（おさき） 正孝
所在地： （東京支店）東京都千代田区鍛冶町 1 － 10 － 6
BIZ SMART 神田 3 階
TEL　03 － 6868 － 8325
出席者： 代表取締役　尾崎 正孝
出席者の一言：「主に当業界専門の営業ツールの制作と情報発信サイト『環境プレス』を運営しています。この業界は情報が少なくメディアへの露出度も低いと感じているので、業界外へ情報を発信することで、社会の理解を深め、雇用促進等に少しでも役立ちたいと考えています。」

賛助会員　ワイルドディープ㈱　http://www.wilddeep.co.jp

荒深 氏

代表者： 代表取締役　荒深 正博
所在地： 東京都江東区青海 2 － 4 － 32
タイム 24 ビル
TEL　03 － 6457 － 1653
出席者： 代表取締役　荒深 正博
出席者の一言：「廃棄物処理の総合情報サイト『RECYCLE（リサイクル）HUB（ハブ）』の運営、産業廃棄物に関するコンサルティングを行っています。具体的には、排出事業者向けには処理業者の紹介と廃棄物管理業、処理業者向けには IT 導入支援などです。お気軽にご相談ください。」

賛助会員　サナート行政書士事務所　https://sanat-office.jp

下方 氏

代表者： 代表　下方 和美
所在地： 東京都千代田区霞が関 3 － 7 － 1
霞が関東急ビル 301
TEL　03 － 6550 － 9497
出席者： 代表　下方 和美
出席者の一言：「産業廃棄物の許認可申請を中心に行っています。産業廃棄物に関するお問合せは、専門知識を駆使しても即答できないような複雑な問題が多いと感じています。協会の勉強会などに参加して知識を広げていきたいと思っています。」

賛助会員　イーテラス㈱　https://www.e-teras.co.jp

安井 氏

代表者： 代表取締役社長　水野 昌和
所在地： 東京都江東区有明 3 － 7 － 26
有明フロンティアビル B 棟 9 階
TEL　03 － 5530 － 8167
出席者： コンサルティンググループ　安井 智哉
出席者の一言：「廃棄物処理業者向けの廃棄物セミナーの開催、法律に基づいた現場のリスク抽出コンサルティングなどを行っています。また、業務効率化支援の一例として、業界初の受発注管理システム『クラウダス』を開発し、ミスや無駄のない効率的な受発注を実現しました。」

人材確保等に向けた
東京都産業廃棄物協会における支援活動

～平成 30 年度 団体別採用力スパイラルアップ事業の委託先に当協会が内定～

産業廃棄物業界は、資源循環業へと大きく転換を図る中において、中小企業の多くが人手不足感を強めており、人材確保、育成・定着が喫緊の課題となっている。平成２８～２９年度は、業界団体である当協会と人材サービス会社がコンソーシアムを構成して行った、人材確保のための学生達への出前講座や新卒者向けの合同企業説明会などの採用支援への取組、また、中小企業を中心とした業界の課題やニーズ等に応じた若手従業員の育成・定着・雇用環境整備への支援活動に関して取り組んできた。

平成３０～３１年度は、人材確保等に課題を抱えている東京都内の業界に属する中小企業に対し、「働き方改革」や「女性活躍推進」の視点に立ち、業界団体を通じた人材確保の取組を支援するため、コンソーシアムを構成して東京しごと財団に新たに企画提案した採用力スパイラルアップ事業により、生産性の向上や働きやすい職場環境等の整備をすることにより中小企業の採用力向上等を図る。さらに、事業効果を業界全体に波及させることにより、業界のより一層の発展や魅力発信に繋げていく。

また、前回の支援活動への取組を一過性のものとして終わらせることなく、継続的なレガシーとして残すため、支援活動の中から好評を得た取組や実績を踏まえ、人材確保等についての新たなプロジェクトに向け勉強会を当協会に立ち上げ活動していく。

平成３０年度 団体別採用力スパイラルアップ事業

東京しごと財団の「団体別採用力スパイラルアップ事業」について、当協会の企画提案内容が選定され委託業者に内定した。

▶ 事業の趣旨と目的

○　中小企業の多くが人手不足や従業員定着率の低さが大きな問題となっている。人材を確保、定着していく上で、従業員が働きやすい環境の整備や、女性を積極的に活用していくため女性のライフスタイルにあった柔軟な制度を設けるなど、これまでにない取組を実施していくことが必要。

○　また、労働生産人口の減少により、長時間労働を是正し、いかに効率よく生産性を高めていくかが重要な課題となっている。

○　このため、中小企業の生産性の向上や多様な人材の確保に向けて、都の重要施策である「働き方改革」や「女性活躍推進」に中小企業が自ら取り組んでいくため、業界団体を通じてその取組を支援する。働きやすい職場環境を整備することにより中小企業の採用力向上等を図る。

▶ 事業概要

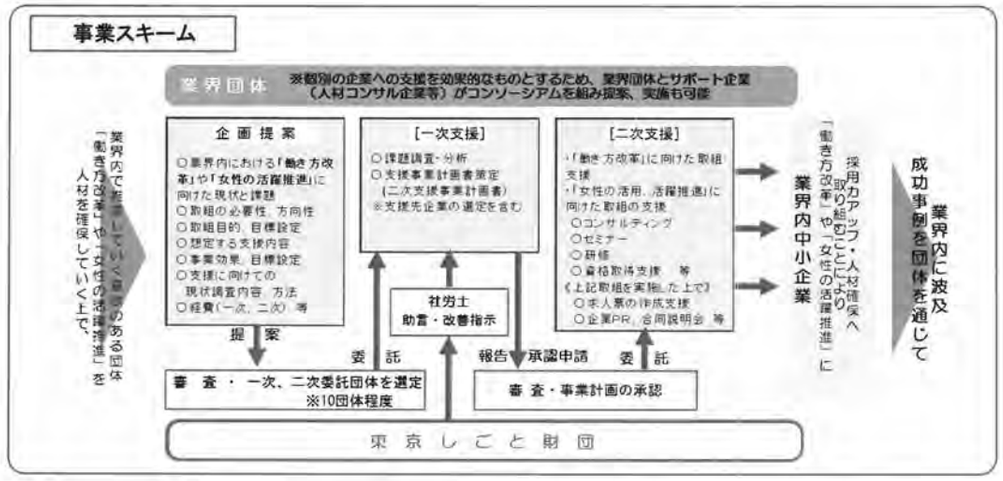
事業主体	東京しごと財団（都の出えんにより基金造成）
事業内容	人材確保に向けた 一次：「働き方改革」「女性活躍推進」の現状・課題等の調査・分析、支援策の策定 二次：「働き方改革」、「女性活躍推進」取組支援
事業の実施方法	東京しごと財団が業界団体へ委託し、各団体が主体的に業界内の個別企業（協会会員以外を含むこと）へ支援を実施
対象団体数	１０団体（一次、二次合わせて1団体５千万円上限）
事業実施機関	２か年［一次］契約締結日から１１月末日 ［二次］契約締結日から翌年度末まで

業界において中小企業が取り組むべき「働き方改革」や「女性の活躍推進」

	中小企業が取り組むべき内容	取組への支援		目標設定
		支援内容	実施規模、回数等	
①	「働き方改革」に向けた意識改革	「働き方改革」の推進による人材確保と従業員の定着セミナーの開催 ※「働き方改革」の事例を紹介し、各社に取組み項目を選択してもらい実施を促す。	30人程度／1回×4回＝合計120人程度の参加	以下、支援先企業の目標 各研修で取り上げた「働き方改革」「女性の活躍推進」に向けた取組みの中から1社／1項目以上選択し、自社の取組みとして実施 ■定着率前年比3%以上の改善 ■採用者数前年比1人以上の増加 ※①、②の支援先企業以外＝セミナー実施後のアンケートで『「働き方改革」「女性の活躍推進」に取組みたい。』との回答80%以上を得る
②	「女性の活躍推進」に向けた取組み	「女性の活躍推進」を推進するための、女性の積極活用に向けた採用方針の見直し、女性のモチベーションアップ、キャリア形成およびセクハラ、パワハラ防止等をテーマとしたセミナーを開催 ※「女性の活躍推進」の事例を紹介し、各社に取組み項目を選択してもらい実施を促す。	30人程度／1回×4回＝合計120人程度の参加	
③	従業員の定着促進に向けた社内研修	支援先企業内の個社別課題に対応した「働き方改革」や「女性の活躍推進」をテーマにした出張研修の開催	支援先企業25社／各社1回＝25回開催	
④	経営層の意識改革	経営層を対象とした個社別コンサルティングを実施	支援先企業25社／各社3回＝75回実施	
⑤	女性従業員の育成・定着	女性向けに特化したキャリアコンサルティングを実施	支援先企業25社／各社2回＝50回実施	
⑥	求人票の改訂による母集団の形成	女性、若年者採用に向けた個社別コンサルティング	支援先企業25社／各社1回＝25回開催25回実施	
⑦	従業員のキャリアアップによる定着	法令に則った適正処理を推進するための資格取得支援 「産業廃棄物処理検定（廃棄物処理法基礎）」	支援先企業25社／各社2人＝50人の受講 事前講習１日間＋検定	合格率80%以上（過去の合格率51%）
⑧	（業界としての取組）業界イメージの改善	「働き方改革」「女性の活躍推進」を積極的に推進している業界であることをアピールするために、将来を担う学生を対象にした出前講座を実施	大学、専門学校に出向いて実施／全2回実施	就職先に産廃業界を考えている学生16%以上

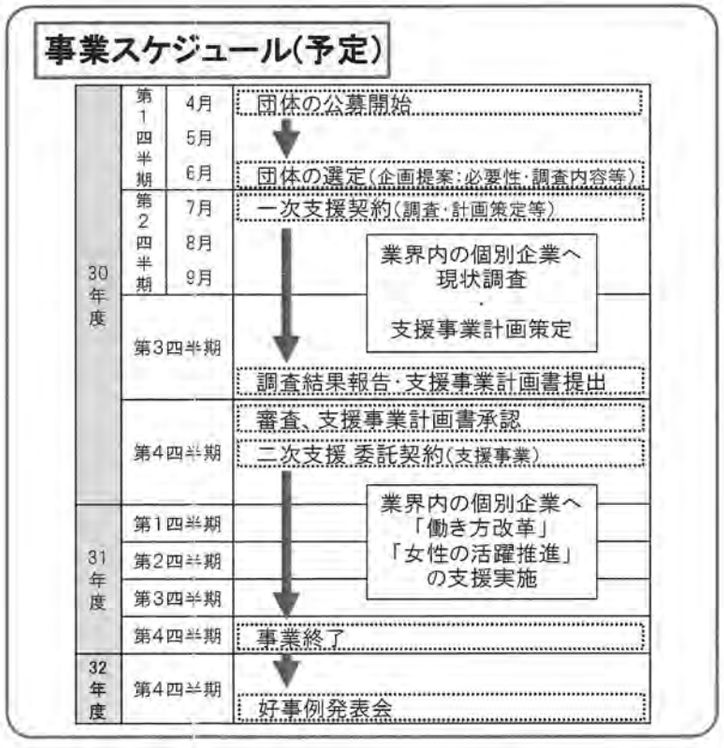
（当協会企画提案書より抜粋）

▶ 事業スキーム



（東京しごと財団仕様説明会資料より抜粋）

▶ 事業スケジュール（予定）



（東京しごと財団仕様説明会資料より抜粋）

▶ 人材確保等の取組推進

これからの資源循環業界においては、人材確保において業界特有の課題を抱えており、これらの課題解決には、業界内の企業の状況を把握し、企業ネットワークを有している業界団体である協会を通じた支援が効果的である。本事業を通じて「働き方改革」に取り組むことにより、これまでの産業廃棄物業界のイメージを払拭し、魅力ある職場に改善していく必要性がある。さらに、「女性活躍推進」については、女性の働きやすい職場づくりを目指すため、女性のライフステージに合わせた職場環境の整備を推進していく必要がある。

来年４月には、協会名称を「東京都産業資源循環協会」と変更することが決定している。

今後は、適正処理に加え、再生利用や資源循環に取り組む業界へと転換を図り、循環型社会形成の一翼を担う業界団体として、さらに成長するよう取り組み、環境ビジネスに興味を抱く人材の確保への取組を進めていく。

人材確保 PT 勉強会の設立

▶ 人材の採用と定着率の向上を目指す

前回の「団体課題別人材力支援事業」で成果を得た取組やこれまで支援活動で積み上げたノウハウを活かし、業界の３Ｋ職場のイメージ払拭や中小企業において発生する人材確保等の課題解決に向けて、新たなプロジェクトを立ち上げ情報交換や勉強会を通し、将来にわたって人材確保ができる魅力ある業界としての基礎を築くことを目的に取り組んでいく。

▶ 勉強会開催スケジュール

平成３０年度は、「団体課題別人材力支援事業報告会」の参加者の中から、人材確保等への課題解決に向けて、積極的に取り組む企業１３社が参加、月１回程度勉強会を開催し、課題解決に向けて効果的な取組について議論し人材確保策を推進していく。

（事務局長　鈴木 眞吾）

一都三県建設混合廃棄物意見交換会
営業・工場担当者セミナー 開催報告

一都三県建設混合廃棄物意見交換会 (埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県各協会で構成) は、平成 30 年 7 月 23 日㈪ 15 時から、エッサム神田ホール 2 号館（千代田区内神田）において、一都三県建設混合廃棄物意見交換会～営業・工場担当者セミナー～を開催した。本意見交換会は今年で 3 年目を迎える。お蔭様で今回も 60 名を超える皆様に参加していただいた。

セミナー会場

今回のセミナーは、営業責任者・担当者及び工場責任者・担当者を対象にテーブルディスカッション形式で廃棄物処理の近況等の情報交換、業界の現状の諸問題について意見交換を行い、各社の営業活動や適正処理の一助としたいことから開催した。

まず、開催にあたり、4 協会会長を代表して、東京都産業廃棄物協会の高橋会長より「本意見交換会も 3 年目を迎え一都三県の皆様とコミュニケーションができた。東京オリンピック・パラリンピックに向けての工事から発生する建設混廃、中国輸入規制による廃プラ等の最終処分場の問題を抱え課題は山積している。是非、この機会をチャンスと捉え建設混合廃棄物業者がリーダー格となって業界を引っ張っていってもらいたい。また、労働災害防止や労働時間短縮などの雇用環境の整備など労働環境の改善に努めていってほしい」旨、挨拶があった。

次に、東京都産業廃棄物協会建設混合廃棄物分科会の伊藤座長から、今回のテーマ及び本セミナーの趣旨と関連資料についての説明があった。

今回のテーマは、以下のとおり、今、問題・課題として我々処理業者が直面しているものから選択した。

ディスカッションのテーマ

① 廃プラ中国ショックの影響
- 廃プラスチックの処理の状況
- 焼却物の処理の状況
  受入条件が厳しくなっている
  価格、性状、搬入規制、遠方化など

② 重量混合廃棄物の問題
- 篩下残渣の増加、処理費用の高騰
- 最終処分場の規制強化
- 再生砕石への受入基準の強化

③ 危険物・処理困難物等の適正処理の推進
- 処理困難物の適正処理料金の受領
  処理困難物はテマヒマの塊
- 危険物・禁忌物
  危険な物（火災や爆発､設備の破損、人への健康被害）
  リサイクル・適正処理を阻害する物

④ 求められる安全対策
- 増える交通事故
  安全設備・機器の導入、ドライブレコーダー、デジタコ
- 高い度数率・強度率
  作業環境の改善
- 過積載の問題について

⑤ 魅力のない業態、忌避される業界からの脱皮
- 就労環境の改善
  魅力ある賃金、ゆとりある労働時間
  ３Ｋ（きつい・汚い・危険）
  新３Ｋ（給料が安い・休暇がない・かっこ悪い）
  １Ｓ（産廃業界）と言ったほうが早い
- それでも「なくてはならない業界」
  次世代に引き継がなければならない

意見交換会セミナー趣旨

これらの状況や課題・問題は廃棄物の適正処理に大きくかかわり適正処理費用を大きく押し上げており、もはや費用の高騰は我々処理業者で吸収できるものではない。適正処理料金の応分の負担を排出事業者に正しく求めるべきである。

我々処理業者が、排出事業者の委託を受け産業廃棄物の適正処理を行っていることを再認識していただき、適正処理とは何かを理解いただければ、排出事業者は適正処理料金の負担に応じてくれる。30 年前、不法投棄が社会問題となり産業廃棄物の適正な処理が求められた。以降、毎年のように 15 年間、処理費用が上がった。これは我々処理業者が上げたのではなく、理解ある排出事業者が適正処理にかかるコストとして認めたのである。これを我々処理業者が不毛なダンピング競争などにより下げることは愚の骨頂であり、今、我々が行わなければならないことに逆行している。

今は業界が連帯を深め、排出事業者に理解と協力を求める時期であり、適正処理を次世代に引き継ぐべき正念場の時と考える。

続いて、意見交換会幹事会の谷口委員から排出事業者向けの「建設廃棄物の適正処理推進の手引き」改訂版の作成にあたり中間処理施設の現状と課題について解説があり、本日の各テーマにおけるディスカッションの意見を参考として改訂を行いたいと説明があった。

その後、テーブルディスカッション形式で８テーブルごとに５つのテーマについてディスカッションが行われた。

ディスカッションは 30 分と短い時間であったが、各テーブルとも最初は互いに慎重な話しぶりだったが、次第に共通する問題と認識すると熱が入り始め時間いっぱいまで白熱した討議が行われた。そして、テーマごとに各テーブル代表者により、本音で討議された内容が次々に発表された。

以上でセミナーは全て終了し、神奈川県産業資源循環協会の藤枝会長から本日の講評と閉会の挨拶があった。

ディスカッションで足りなかった時間の続きは、近隣の会場に場を移し、千葉県産業資源循環協会の杉田会長の挨拶・乾杯により、40 名を超える参加者のもと、懇親会が盛大に開催され、本日の意見交換会を振り返り忌憚のない意見を交わし、信頼関係のある仲間との交流が生まれたことと思う。

（事務局長　鈴木 眞吾）

テーブルごとに白熱の討議

テーブル代表者による発表

身近なヒヤリ・ハット事例 Part122

	何処で	何をしている時	何がどうした	改善すべき事項
1	現場で	作業中	廃液処理施設でポンプによる液送中、作業員が異音に気づき確認したところ、バルブが一カ所閉じていた。	「指差し経路確認」の周知と教育をする。
2	現場で	作業中	廃液のサンプル分析の前処理中、煮つめたサンプルを火から降ろして間もなく突沸した。	廃液等のサンプルを取り扱うときは、事前情報を必ず確認するなど作業手順を作成する。
3	現場で	作業中	液体試料の測定を行っている時、試料を入れたカップの底部が、試料により腐食・溶解し、机上に漏洩した。	液体試料を測定する際は、事前に成分を確認すると同時に、充分に留意しながら行う。
4	現場で	作業中	ユニックでフレコンを吊っていたら、土工作業員が荷の下で作業し始めた。	フレコンなど吊られた荷物の下では作業ができないよう、作業場と手順を見直す。また、現場では重ねて注意喚起する。
5	一般道路で	歩行中	曲がり角近くで、前を歩いていた人の横に出ようとした瞬間に対向してきた自転車とぶつかりそうになった。	追い抜きは、歩行であれ自転車であれ左右確認は怠らない。危険と思ったら止まる。
6	一般道路で	走行中	左車線を走っていた車両が合図を出さず、突然、右車線走行中の自車の前に進入してきたため接触しそうになった。	走行中は周りの車両の動きを予期して安全確保に努める。十分な車間距離を取る。
7	一般道路で	走行中	住宅街の交差点で、青信号になったので発進したら自転車が飛び出してきて接触しそうになった。	交差点では、周囲に充分注意し、信号が変わってもすぐに発進せず、徐行する。

「ヒヤリ・ハット」の事例がございましたら、協会までお寄せ下さい。

研修会開催報告
「AI 導入事例と最新情報技術の活用」

中間処理委員会（碩 委員長）は、平成 30 年 6 月 28 日㈭にエッサム本社ビルのグリーンホール（千代田区神田須田町）にて、「AI 導入事例と最新情報技術の活用」と題し、株式会社 シタラ興産とアマゾンウェブサービスジャパン株式会社の 2 社より講師を招き、二部構成の研修会を開催した。

第一部は、埼玉県深谷市で混合廃棄物の選別業務に AI ロボット技術を日本で初めて導入した㈱ シタラ興産 代表取締役社長 設楽竜也氏に、「**Waste Separation With Robots**」と題し、自身の目指す夢や今回のプラント導入という大きな経営判断に至った経緯、採用や技術者育成などについて講演を頂いた。

設楽 氏

当日用意頂いた資料は全 57 ページで、ゼンロボティクス社の選別ロボットに関する機器構成、センサー・カメラや制御、AI のトレーニング（システムに目的物を繰り返し覚え込ませる事で、機械学習の確率を高め選別の精度を向上させる業務）、メンテナンス、稼動管理、課題や改善の状況について写真付きで詳しく説明されている。また、会社や工場の状況、施設見学会の様子、渋沢栄一ビジネス大賞などの受賞、テレビ取材、日経新聞などの取材記事についてまとめられ、AI ロボットの導入で同社が違う会社のように変化し、急速に発展し、社会もその事に大きな期待をしている事がうかがえる。

設楽氏の夢と決断力、チャレンジ精神、そしてその成果が最も記憶に残った。ホテルマンになりたかった設楽社長は、そもそも事業を引き継ぐ考えは無かったとのこと。父親の突然の逝去で事業を承継するか深く悩み、自身が全力で取り組める夢と目的を考え、その上で会社の代表を受け継ぐ決断をした。その夢の実現の手段の一つとしてロボット導入という経営判断に至ったが、それは綺麗ごとでは無く、どん底の中での事でもあった。当時の選別ラインは 18 人体制で、自分自身も現場を経験してきた中で疑問を感じていた事が、導入の決断に活かされたそうだ。現在では人材不足解消や安定した品質と労働生産性改善に貢献し、何よりも大切な事は、社員が新たな夢に向かい、仕事を楽しみながら自ら改善してゆく環境が芽生え始めているそうだ。一緒に働いてくれる社員達の事を思う姿勢が伝わってきた。現在は、廃棄物処理業界が他業界に注目され、その地位が向上するために陰ながら貢献していきたいという大きな夢を抱いていた。

第二部は、1995 年にジェフ・ベゾス氏が小さなオフィスでゼロから立ち上げ、今やネットショッピングなどで世界的に急速に認知度が高まり、革新的経営手法や事業イノベーションのモデルともなっている「アマゾングループ」。そのウェブサービス事業の日本法人であるアマゾンウェブサービスジャパン ㈱のストラテジックアカウントマネージャー門田進一郎氏に「**本格的な IoT 実装と成長し続ける AI 活用で共創する未来**」と題し、アマゾンの経営理念、事業モデルや最新事例、国内外の事例、廃棄物処理業界での事例などについて講演を頂いた。尚、同氏は、中堅中小企業 IoT ソリューションを担当されている。

門田 氏

アマゾンのミッションは、「地球上で最もお客様を大切にする企業であること」。この言葉に限りない可能性を感じる。「地球上で最も豊富な品揃え」がもう一つのミッション。本の販売から始めた商品は、最近では約 2 億種類にまで幅を広げているとのこと。そして、クラウドコンピューティング環境の整備が進む中、ウェブサービス事業は企業の IT インフラを支援する事で成長している。私達ユーザーとしては、同社の高いセキュリティと拡張性と低価格は魅力で、「圧倒的な設備投資による固定費の変動費化」がポイントと感じた。また、「アマゾンのビジネスモデル」の説明では、成長の循環サイクルが画かれ、価格、顧客、売り手、品揃え、コストの要素がシンプル且つ理想的に整理され、最強の成長モデルだと思った。

IoT の 3 要素は、センシング・デバイス、ネットワーク、処理・分析を実するサーバーで、より高い価値やサービスを提供する事が可能となる。そして、アイデアと実行能力があれば、市場参入が容易で、イノベーションにより市場に創造的破壊が起きる。既に、巨大なネットワーク・クラウド環境により量、速度、多様性に革新がもたらされ、IoT の導入領域は拡張し続けている。

スライドで紹介された事例は数多く、誌面の都合で全ては説明できないが、いくつかピックアップすると、先ずは「物流センター」。膨大な数の顧客要求を、最短、最速で如何に自動処理するか？そのアイデアと投資、技術が盛り沢山となっている。「これでは、他社が追随できない訳だ」と感じた。次に、レジの存在しないスーパー（店舗販売）「AMAZONGO」。画像認識技術を駆使した典型例で、そのお店は既に米国シアトルに存在している。買い物の近未来像がイメージできた。世界のコンビニやスー

パーに導入されれば、従業員数は激減すると思われる。そして、AWS IoT ボタンも人の行動心理を上手く商品化している。「ワンプッシュ」をコンセプトに Simple（誰でも簡単に）、Smart（ボタン押すだけで注文できて）、Free（設備代０円）を売りにしている。しかし、面白い事にこの「指」を使ったインターフェース（スマホ、キーボード、マウスなど）に対して、「音声」が市場に導入された。それが「Alexa（アレクサ）」で、話し掛けるといろいろな事をしてくれる。米国ではその機能数は 265 スキルを超えている。今後、廃棄物の処理相談や集荷依頼などでの活用も有り得ると思った。

研修会の終了後には講師と名刺交換をする長い列ができ、各社がデジタル化に関心を持たれている事がうかがえた。中間処理委員会では、安全衛生を優先し異物混入対策を進めてきているが、今年は新しいテーマでの研修を試みた。結果として、デジタル技術活用は継続すべきテーマであると委員の間で共有された。

（㈱ハチオウ　森 雅裕　記）

表紙の言葉

●今月の写真： 安岡チョーク 選手［車いす陸上競技選手、リーフラス㈱所属］

●写 真 提 供： リーフラス 株式会社 http://www.leifras.co.jp

安岡選手は、タイ王国出身のパラリンピック金メダリストです。中学生のときに車いす陸上競技に出会い、タイ代表としてバルセロナ（1992 年）、アトランタ（1996 年）、シドニー（2000 年）と３回のパラリンピックに出場。日本人と結婚して来日後は、国際パラリンピック委員会の特例措置により、正式に日本代表選手として承認を受けました。日本代表として臨んだアテネ（2004 年）では 800m 金、400m 銀、400m × 4 リレー銅の３つのメダルを獲得、その後も北京（2008 年）、ロンドン（2012 年）と、これまで６回のパラリンピックに出場しています。

選手として第一線で活動する傍ら、ジュニア選手の育成に注力し、また、講演会では、生まれつき両足欠損という障がいを乗り越えてきた経験から、困難を自身の糧と捉えることや努力の重要性を伝え、幅広い層から人気を得ています。

※安岡チョーク 氏のプロフィール・講演会についての詳細はこちら
☞ https://www.leifras.co.jp/

【参考】 リーフラス㈱ 提供資料及びウェブサイト

人材確保に向けて
～　青年部の取組　～

青年部（矢部 部長）は、当協会の「団体課題別人材力支援事業（平成 28・29 年度）」のうち「採用支援事業」について、女性部と協働で、業界に特化した合同企業説明会、大学・専門学校での出前講座を実施した。さらに、就職を希望する若手人材の業界に対する認知度の向上と、企業の魅力を十分に伝えるため、求人情報誌への掲載、リーフレットの配布等も行った。採用支援事業における青年部の取組をまとめた。

リーフレットを設置する石田部長

◉出前講座の実施

平成 29 年 11 月、東洋大学（埼玉県川越市）で実施した出前講座において、石田部長（当時）は「他の業界と比べ、我々の業界は認知度が低い。これまでの裏方的なイメージとは異なり、廃棄物を再資源化する資源生産業だ。社会的価値があり、将来性のある当業界をもっと知ってもらいたい。」と力強いメッセージを発信し、青年部の採用支援活動がスタートした。「知る・触れる・考える」をテーマに、青年部メンバー３名と白井エコセンター㈱の白井氏が講師として登壇し、サンプルや映像を駆使し、分かり易く説明した。平成 30 年２月には、日本工学院八王子専門学校（八王子市）でも同様に出前講座を行い、学生へのアンケート結果も好評だった。

◉求人情報誌への掲載

即戦力になるドライバーや構内作業員に対する中途採用支援企画として、関東近郊のコンビニエンスストアや飲食店、現場作業関連用品の専門店等に設置する求人情報誌『POWER WORK』を活用し、第一弾「イメージと違った？資源循環業のお仕事」、第二弾「転職１年未満、俺たちがこの会社を選んだ理由」、第三弾「工場で働く人たち・重機シリーズ」第四弾「特殊車両・中間処理場での構内作業」、第五弾「ステップアップ・キャリアアップ事例」と、冊子の巻頭ページで5回にわたり特集記事を掲載した。特徴として、鉄筋工・鳶・ドライバーと同様に「資源循環業」という職種タグを作った。

◉リーフレット作成・配布

さらに、この特集記事をまとめたリーフレットを作成し、都内及び近郊のハローワーク、職業能力開発センター、作業機器の技能教習所、大手建設機械メーカー等に約 3,000 部を置かせていただいた。

当業界の職種は、ドライバーや構内作業員から営業・事務など多種多様だ。学歴、キャリア等よりも、現場の熟練度が高いほど必要な社員として重宝されるケースも多い。社員教育・資格取得支援制度も充実しているので、受入れの間口が広く、やる気さえあればキャリアアップが可能な業種であることをアピールした。

採用支援事業を通じて、この業界の抱える問題点を改めて感じ、学生達の真剣な眼差しに対し、もっともっと魅力のある業界に発展させていく必要があると痛感した。今後も青年部は採用支援活動を継続し、様々な研修と交流を通して、業界の認知度を高め、広くアピールする努力をしていく。

（青年部 総務・広報委員会
㈱ 環境テコム　渡辺 篤　記）

経営者勉強会

古田土会計の「元気な朝礼」を見学研修

10 年間私が部長を務めさせていただいた女性部は、今年 4 月から渡邉久美氏が三代目の部長に就任しました。新体制における新しい活動のひとつが『経営者勉強会』です。女性部には経営者もいれば、幹部スタッフとして働いている皆さんもいます。経営者目線での勉強会を一度やってみようということで、今回、税理士法人古田土会計様（江戸川区西葛西）を訪問しました。

朝、ウェルカムボードの前で

平成 30 年 7 月 19 日㈭、集合時間と場所は、午前 7 時 50 分に地下鉄東西線西葛西駅「遅刻厳禁」。なんだか緊張します。

古田土会計様の朝の清掃、朝礼から参加した部員は 6 名。8 時に事務所に伺い、まず簡単な流れの説明を受けます。8 時 20 分になると 1 階玄関まで降ります。玄関前にきれいに並んでいる箒や塵取りを一人一本づつ手に取って、葛西駅まで走ります。

駅前に着いたら、私たち 6 人が 2 組に分かれて、駅の周りを 10 分間清掃します。歩道や道に落ちているごみを掃いて塵取りに入れます。週 3 回は古田土会計の皆さんが清掃されているせいか、意外ときれいで、ごみがあまり落ちていません。

事務所に戻って、塵取りのごみを出し塵取りの周りを雑巾で拭きます。箒も 2 つのポリバケツで洗ってしまいます。すべてがシステム化されていて、掃除道具を管理しやすいように、色分けしたテープが張ってあり、色ごとに収納します。私は【凡事徹底】という言葉を思い出しました。

その後 8 時 45 分から、元気な朝礼に参加しました。“ 朝礼マニュアル ” を頂き、「熱血拍手」「本気のじゃんけん」「ハッピー体操」「ついてるコール」全て目的のあることばかり。そもそも朝礼の目的は訓練の場。笑顔・ハイの返事・うなづき・手の上げ方をつよく意識し、スタッフの皆さんが日常のなかで自然に表現出来るようになるための毎日の訓練です。私たち女性部も朝礼の見学者として、紹介され、渡邉部長が一言感想を述べるシーンもありました。始業前にすでに社内は活気にあふれていました。

10 時からの第二部・講演会までの間に、新入社員の方が私たちを社内見学に連れて行ってくださいました。社内行事などを説明していただき、古田土会計様の想いを伝えるイベントの掲示があり、とても参考になりました。特に新入社員には、最初の年の 5 ～ 6 月に親元に帰る費用を会社が負担し、親に感謝を伝えにいく行事があるようです。まず、感謝の基本は、両親へ感謝の気持ちを伝える事からだそうです。

第二部の講演会は、部員 15 名が参加し、「経営計画書は魔法の書～経営計画書は社員を変える前に社長を変える」というタイトルで同社の専務取締役吉田由美子氏から 2 時間熱くお話しをしていただきました。「古田土会計の使命（志）は、世のため、人のため、日本中の中小企業を元気にすること。」よい会社にするために全社員の価値観を共有するツールとして経営計画書をつくり、その志と経営理念を日々実践されています。

古田土会計様は、日本一元気な会計事務所として、所長の古田土満氏を中心に 1983 年の開業以来、連続増収増益を更新されています。現在、グループ企業も含め従業員 212 名、平均年齢は 32.5 歳ということです。

会社とは、「一、社員の幸せを追求し、人間性を高める。二、お客様に喜ばれ、感謝される。」経営理念を明確にするために経営計画書は是非必要と吉田専務。もう一度、経営の勉強をしてみようと思いました。

最後になりますが、本勉強会の実施にあたり、ご協力いただきました古田土会計の皆さまに、心より感謝申し上げます。

（大谷清運㈱　二木 玲子）

委員会報告

青年部　幹事会（矢部 部長）

開催日時： 7 月 12 日㈭ 15 時～　　**場所：** 協会会議室　　**出席者：** 14 名

議題及び内容：

①青年部委員会報告

- 総務委員会より、6 月の収支について報告があった。
- コミュニケーション委員会より、9 月 1 日㈯に行う自然体験レクレーションについての話があった。

②団体課題別人材力支援事業について

6 月 27 日㈬の採用支援事業の報告会についての話があった。また、業界の PR リーフレットをハローワークや職業能力開発センター等へ設置に行った際の記事を写真付きでまとめることとなった。

次回開催日： 8 月 23 日㈭ 15 時～　協会会議室

法制度検討委員会（篠原委員長）

開催日時： 7 月 25 日㈬ 15 時～　　**場所：** 協会会議室　　**出席委員：** 10 名

議題及び内容：

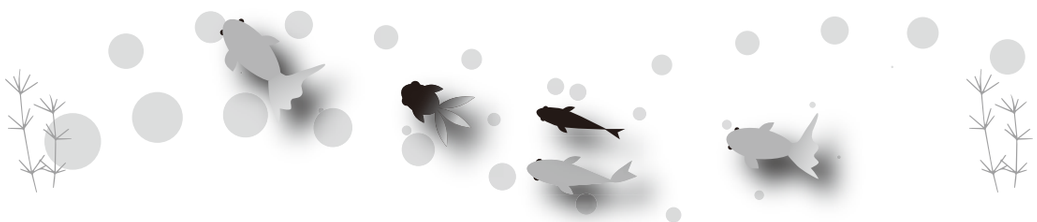
①残置物の取扱いについて

平成 30 年 6 月 22 日に環境省から出された「建築物の解体時等における残置物の取扱いについて（通知）」について、内容の確認と意見交換を行った。

②あっせん、仲介、代理等の第三者問題

検討テーマである「あっせん、仲介、代理等の第三者問題」について、第三者の義務と責任等に関し議論を行った。

次回開催日： 9 月 26 日㈬ 15 時～　協会会議室



協会の主な今後の日程

（平成 30 年 8 月 8 日現在）

月	日	曜日	行事予定	備考
9	3	月	＜協会実施＞　第１回産業廃棄物処理実務者研修会　１０：００～１６：３０	フォーラムミカサエコ（内神田）
	5	水	収集運搬委員会　１５：００～１７：００	協会会議室
	6	木	安全衛生推進委員会　１５：００～１７：００	協会会議室
	12	水	広報委員会　１０：００～１２：００	協会会議室
			常任理事会　１３：３０～／　第４７回理事会　１４：３０～	協会会議室
	13	木	＜協会実施＞「電子マニフェスト・操作体験セミナー」　10：00 ～ 12：00　／　14：00 ～ 16：00	ラーニングスクエア新橋（港区）
	14	金	医療廃棄物委員会　１３：００～１４：００	
			医療廃棄物委員会　「平成３０年度一都二県医療廃棄物合同懇談会」（東京・〈主催〉神奈川・静岡）　１４：００～１６：４０	横浜情報文化センター（横浜市）
			多摩支部　施設見学会	（福島県）
	15	土	↓	
	20	木	関東地域協議会・女性部会　　総会／勉強会	東京国際フォーラム（千代田区）
	25	火	人材確保ＰＴ勉強会　１０：００～１２：００	協会会議室
			中間処理委員会＝中和・脱水分科会　１３：００～１４：００ 中間処理委員会　１４：００～１７：００	協会会議室
	26	水	法制度検討委員会　１５：００～１７：００	協会会議室
	27	木	＜協会実施＞「電子マニフェスト・導入実務研修会」　14：00 ～ 16：00	エッサム神田ホール２号館３階・大会議室（内神田）
			青年部　幹事会　１５：００～１７：００	協会会議室
10	10	水	（広報委員会 予定日　午前中）	協会会議室
			全産連 ; 理事会	全産連会議室（港区）
	18	木	女性部　幹事会 １３：３０～／全体会 １５：００～１７：００	協会会議室
	23	火	総務委員会　１４：００～　／　常任理事会　１５：００～	協会会議室
	25	木	平成３０年度第二回「安全衛生研修会」　１４：００～１６：３０	エッサム神田ホール２号館３階・大会議室（内神田）
			青年部　幹事会　１５：００～１７：００	協会会議室
	26	金	＜協会実施＞「電子マニフェスト・操作体験セミナー」　１４：００～１６：００	ラーニングスクエア新橋（港区）
	30	火	人材確保ＰＴ勉強会　１５：００～１７：００	協会会議室

労務相談

社会保険労務士
今 井 正 美

使用者に求められる安全配慮義務

Q 今年は梅雨明けが早く、暑い日々が続いており、熱中症対策が大変です。作業現場での労働災害の防止はもちろんですが、従業員の日々の健康管理にも留意しなければと思っております。使用者に求められる安全配慮義務と、具体的な対応について教えて下さい。

1　安全配慮義務の根拠

（1）労働契約法

労働契約法第５条では「使用者は、労働契約に伴い、労働者がその生命、身体等の安全を確保しつつ労働することができるよう、必要な配慮をするものとする。」と規定されており、使用者には就業場所や使用する設備・機械器具等の管理、使用者の指示の下で労務を提供する過程において、労働者の身体や生命を保護するように配慮し、安全を確保すべき義務がある。

（2）労働安全衛生法

労働安全衛生法第３条第１項では「事業者は、単にこの法律で定める労働災害防止のための最低基準を守るだけでなく、快適な職場環境の実現と労働条件の改善を通じて、職場における労働者の安全と健康を確保するようにしなければならない。」と規定されており、以下の内容を定めている。

①安全衛生管理体制、②危険・健康障害の防止措置、③機械・有害物などに関する規制、④労働者の就業に当たっての措置、⑤健康の保持増進のための措置、⑥快適な職場環境の形成のための措置など

（3）安全配慮義務違反

①労働契約法

労働契約に付随する安全配慮義務を使用者が怠り、労働者の身体や生命に損害が発生した際には、債務不履行を原因とする損害賠償の支払いが生じる可能性

②労働安全衛生法

この法律で定める労働災害防止のための義務規定違反が発生した際には、労働基準監督官による行政指導や刑事罰が科される可能性

※「使用者」と「事業者」:労働安全衛生法では安全配慮義務の主体に「元方事業者」や「注文者」等も含まれ、義務主体となっている。

2　安全配慮義務の具体的対応（□は各項目のチェック欄）

（1）危険を防止するための措置

①職場内の危険個所等の洗い出しと改善（リスクマネジメント）

㋐職場に存在するあらゆる危険有害要因の洗い出し、㋑危険有害要因を数値化等でリスクの大小を評価する、㋒危険・有害性の高い順にリスク低減対策・改善措置を実施

- ４S（整理・整頓・清掃・清潔）の徹底 □
- 危険個所の見える化などＫＹ（危険予知）活動の実施 □
- ヒヤリハット事例の報告と活用 □

②従業員一人一人に対する意識啓発

作業場所での転倒や転落、移動中の事故など従業員の安全意識が重要となる労働災害の割合が増える中、従業員自身が危険性を事前に察知することが重要。そのため、従業員一人一人に対し、事業場内の機械や設備、作業内容等に応じた安全・衛生に関する教育、労働災害防止のための意識啓発の取組が必要。

- ㋐雇入れ時等の安全衛生教育 □
- ㋑指差し呼称の実施 □
- ㋒作業開始前のミーティング □
- ㋓作業開始前の機械設備点検 □

（2）健康障害を防止するための措置

- ①粉じん、ガス、蒸気、騒音、振動、高温、排気、廃液、特定化学物質、有害物、残さい物等による健康障害防止（会社ごとに必要とされる措置） □

②過重労働（長時間労働）による健康障害防止

㋐医師による面接指導等の義務化

脳・心臓疾患の発症が長時間労働との関連性が強いとする医学的知見を踏まえ、その予防として長時間労働者への医師による面接指導等の実施

- 月 100 時間を超える時間外・休日労働（本人からの申出：義務） □
- 月 80 時間を超える時間外・休日労働（本人からの申出：努力義務） □
- 事業場で定めた基準に該当（努力義務） □

（2 ケ月から 6 ケ月の時間外・休日労働が月平均 80 時間を超える者、月 45 時間を超える時間外・休日労働で健康への配慮が必要な者）

㋑ストレスチェック制度の義務化

メンタルヘルス不調の未然防止、従業員自身のストレスへの気づきを促す、ストレスの原因となる職場環境の改善を目的に、従業員数 50 人以上の事業場では毎年 1 回、医師等によるストレスチェックを実施（50 人未満は努力義務） □

㋒メンタルヘルスケア（努力義務）

「セルフケア」、「管理監督者によるケア」、「事業場内衛生管理者、産業医等によるケア」、「事業場外専門家等によるケア」などを計画的、継続的に実施 □

（3）健康の保持増進のための措置

①作業環境測定 □
②雇入時健康診断 □
③定期健康診断（1 年以内ごとに 1 回） □
④特殊健康診断（配置換え時、6 月以内ごとに 1 回） □
⑤健康診断実施後の医師等による指導（必要な場合） □

（4）安全衛生管理の体制整備とその活用

①経営トップの意識

経営トップが方針を表明し、年間安全衛生計画を作成・評価 □

②安全衛生管理体制

安全管理者などの法定の管理者を選任し、職場環境や作業方法の改善、従業員への安全教育や意識啓発を推進 □

3 「健康経営」への取組

（1）「健康経営」とは

従業員の健康を重要な経営資源と捉え、健康促進に積極的に取り組む企業経営スタイル。従業員の健康増進・労働衛生等の取組にかかる経費をコストではなく投資として考え、従業員の活力や生産性の向上、組織の活性化などにつなげること。結果的に会社の業績や企業価値の向上が図れると期待されている。

（2）「健康経営」を始めるには

「健康企業宣言」により社内外に健康経営を行うことを宣言し、取組内容を達成すると協会けんぽ等が「健康優良企業」として認証。認証されると提携金融機関の低金利融資や自治体の公共調達における加点等の優遇措置がある。

新入会員紹介

㈱赤羽清掃

代表取締役　鈴木　貴裕

東京都知事　　産業廃棄物収集・運搬（積替え保管を除く）

〔 燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、鉱さい、がれき類､ばいじん （石綿含有産業廃棄物を含む）（水銀使用製品産業廃棄物を含む） 〕

〒 115-0052　東京都北区赤羽北２－２８－３－１０１
☎ ０３（６３３１）２２２６

㈱丸幸

代表取締役　渡邉　均

東京都知事　　産業廃棄物収集・運搬（積替え保管を除く）

〔 燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、鉱さい、がれき類、ばいじん、政令１３号物（コンクリート固化物に限る）（石綿含有産業廃棄物を含む） 〕

東京都知事　　特別管理産業廃棄物収集・運搬（積替え保管を除く）

〔 ① 廃油（揮発油類、灯油類、軽油類）
② 廃酸（pH2.0 以下のもの）
③ 廃アルカリ（pH12.5 以上のもの）
④ 感染性産業廃棄物
⑤ 特定有害産業廃棄物　ｱ. 廃石綿等　ｲ. 金属等を含む廃棄物 * 別表省略 〕

〒 273-0105　千葉県鎌ケ谷市鎌ケ谷３－３－４０
☎ ０４７（４４３）０９０３

事務局だより

西日本豪雨は、国が特定非常災害として指定する甚大な災害となり、被災地の早期復旧が望まれる中、今夏は早くから酷暑となり、熱中症には最大の注意を払う危険な夏となった。そして、台風シーズンの到来、自然災害にも要注意の季節である。

事務局長に就任して早くも４か月が過ぎ、新体制のもと動き出した各委員会では、様々な課題が取り上げられ今年度の方向性や活動計画が出された。事務局では、新たな受託事業も決まり業界における中小企業の人材確保への支援活動に向けて始動したところである。

特に資源循環へ向けてAI（人工知能）導入事例や活用をテーマとした研修会は、参加者の興味を大いに引くものであった。そのAIの活躍の場が企業の人事労務管理分野に広がり始め、これまで人事担当者の知識や力量だけに頼っていた採用や人員配置にAIを活用するというのだ。業務効率化で生産性向上を図るだけでなく、学習能力を利用して適材適所に人材を配置したり、人材採用に生かす例が増えているそうだ。面談では本音を語らなくても、社内メールなどを通じたコミュニケーションでは待遇面での不満を漏らすケースがあり、こうした潜在的なデータをAIで分析することで人材流出を防ごうという。社員の健康やメンタルといった面でも不満や不安を抱える社員の実情を把握しやすくなり、より良い労働環境を実現する働き方改革にも役立ち、これからは、不満や不安を抱える社員をAIの知恵を借りた人材活用をする企業が出てくるだろう。生産人口が減少する未来を果たして、すべてがテクノロジーで処理される時代になってついていけるだろうか。この環境が著しく変化する中、いかにデジタルを活用しビジネスを転換し成長させていくか、多くの企業が抱える重要なテーマになる。人間とAIの最大の違いは雑談力だという。雑談や会話を通じて物事を創造してきた人間の能力とAIの得意分野をうまく融合させていく知恵が求められていくだろう。

（鈴木）

編集後記

東京オリンピック開幕は2020年7月24日。そして、この機関誌の表紙を飾ってくれているパラリンピックは、8月25日開幕で、9月6日まで22競技が行われます。大会組織委員会では暑さ対策が重要な懸案事項となっているそうですが、残り２年を切りました。真夏の開催を決めた以上はしっかりと策を練って頂き、私達国民も協力する必要があると思います。

ここ数年の間、夏の猛暑日や豪雨、渇水などの頻度が高まり、気候変動影響の話題が俳句の季語のように話される事が増えてきました。東京は、広域の公共インフラに頼った人工都市なので、その脆弱さが夏になると見え隠れしてきます。異常気象による洪水や渇水の頻度増加、自然災害、水資源量の減少などのハザードが、国民生活や企業経営のどんなリスクに繋がるのか予測が困難です。特に今年は、西日本豪雨の猛威や西へ逆進する台風12号の異例の進路など、自然が相手の事に常識は通用しないものと思い知らされ、災害予防が困難である事を実感した夏でした。国民共通の課題として、行政や地域が中心となり具体策を定め、市民や企業を大きく巻き込む事を期待します。

異常気象の原因とみられている地球温暖化問題へも、業界として、企業として中長期的視点の策を明らかにする事は、ますます求められると思います。

私たちの業界として出来る事については、互いに情報を提供し合い、良い事は足並みを揃えて広く行動に移すことができればと思います。産廃業界ならではの労働安全衛生対策の事例紹介や、節電、化石燃料使用量削減等の取り組み事例、成功事例など御座いましたら、会員の皆様からの寄稿をお待ちしております。　（森）

とうきょうさんぱい

第35巻第5号通巻第336号

平成30年9月1日発行

発行人　高橋俊美
企画・編集　広報委員会
発行　一般社団法人 東京都産業廃棄物協会
〒101－0047　東京都千代田区内神田1－9－13 柿沼ビル7F
TEL　03（5283）5455（代表）　FAX　03（5283）5592
http://www.tosankyo.or.jp　E-mail;info@tosankyo.or.jp

暑中お見舞い申し上げます　2018年 盛夏

会長
高俊興業㈱
代表取締役会長 高橋俊美
東京都中野区新井1－11－2
電話 03－3389－8111

常任理事
成友興業㈱
代表取締役 細沼順人
東京都あきる野市草花1141－1
電話 042－558－4111

副会長
㈱京葉興業
代表取締役 鈴木宏和
東京都江戸川区篠崎町1－2－6
電話 03－3678－0111

常任理事
白井エコセンター㈱
代表取締役 白井徹
東京都足立区入谷5－16－28
電話 03－3897－1327

副会長
㈱三凌商事
代表取締役社長 赤石賢治
東京都町田市木曽東1－34－6
電話 042－726－2647

理事
比留間運送㈱
代表取締役 比留間久仁男
東京都武蔵村山市中央2－133－1
電話 042－565－1336

副会長
加藤商事㈱
代表取締役社長 加藤宣行
東京都東村山市恩多町1－12－3
電話 042－392－1001

理事
大谷清運㈱
代表取締役 二木玲子
東京都葛飾区水元1－3－13
電話 03－3600－5561

常任理事
㈱東亜オイル興業所
代表取締役 碩孝光
千葉県八千代市上高野1728－5
電話 047－485－7189

理事
東京ボード工業㈱
代表取締役社長 井上弘之
東京都江東区新木場2－11－1
電話 03－3522－4139

常任理事
㈱五十嵐商会
代表取締役 五十嵐和代
東京都練馬区三原台2－1－27
電話 03－3922－7547

理事
㈱太陽油化
代表取締役 石田太平
東京都板橋区三園2－12－2
電話 03－3938－0022

暑中お見舞い申し上げます　2018年 盛夏

理　事
㈱東京スタンドサービス
代表取締役　有吉嘉一郎
東京都三鷹市新川2－14－25
電話 0422－46－2494

正会員
㈱ＩＷＤ
代表取締役　杉山　孝
神奈川県海老名市大谷北2－1－46
電話 046－235－6000

監　事
武蔵野土木工業㈱
代表取締役　渡邉久美
東京都八王子市宇津木町435番地1
電話 042－691－5199

正会員
㈱アクアホーム
代表取締役　安保貴史
東京都武蔵野市吉祥寺本町1－10－7
電話 0422－27－6279

監　事
㈱都市環境エンジニアリング
代表取締役社長　新川　研
東京都江東区木場5－6－35
電話 03－5639－0740

正会員
㈱朝田商会
代表取締役　真田一伸
東京都千代田区丸の内3－4－1
電話 03－3213－9451

正会員
㈲アーク
代表取締役　志賀教夫
東京都足立区西竹の塚1－12－14 IKOビル3F
電話 03－5647－6693

正会員
㈱アサヒ開発
代表取締役　内藤利永子
神奈川県横浜市瀬谷区二ツ橋町381－1
電話 045－369－7751

正会員
㈱アーバンサービス
代表取締役社長　松本亮治
神奈川県横浜市中区新山下3－7－24
電話 045－628－7888

正会員
アトラス商事㈱
代表取締役　上田　淳
神奈川県川崎市宮前区宮崎2－7－43
エスティー宮崎台1F
電話 044－750－9295

正会員
相田化学工業㈱
代表取締役　相田英則
東京都府中市南町6－15－13
電話 042－368－6311

正会員
㈲アベマキ
代表取締役　阿部真樹
東京都足立区東和2－24－17
電話 03－5697－6642

暑中お見舞い申し上げます　2018年 盛夏

正会員
有明興業㈱
代表取締役　松岡和人
東京都江東区若洲2－8－25
電話 03－3522－1911

正会員
栄和清運㈱
代表取締役　花形匡晃
東京都杉並区堀ノ内2－11－32
電話 03－3317－2281

正会員
㈱アンカーネットワークサービス
代表取締役　碇　隆司
東京都葛飾区新宿3－9－15
電話 03－3600－5873

正会員
栄和リサイクル㈱
代表取締役　金城虎一
東京都新宿区西早稲田2－9－16
東急ドエルアルス早稲田2F
電話 03－5273－4446

正会員
㈱ＩＳＨＩＤＡ
代表取締役　石田洋平
埼玉県川口市八幡木3－16－7
電話 048－284－3864

正会員
エコシステムジャパン㈱
代表取締役　石川統一
東京都千代田区外神田4－14－1
電話 03－6847－7010

正会員
㈱一不二総業
代表取締役　齋藤和行
東京都千代田区九段南4－2－9
シルキーハイツ九段南701
電話 03－5226－5057

正会員
㈱エコ・ファクトリー
代表取締役　有田一成
東京都稲城市大丸1434－3
電話 042－379－0013

正会員
㈱ウチダ
代表取締役会長　内田一二三
埼玉県ふじみ野市駒林18
電話 049－263－9777

正会員
㈱エコワスプラント
代表取締役　浅尾洋和
東京都西多摩郡日の出町平井34－1
電話 042－588－0072

正会員
浦野産業㈱
代表取締役　浦野知昭
東京都あきる野市原小宮2－3－36
電話 042－558－9563

正会員
㈱エバーグリーンライン
代表取締役　比嘉良弘
神奈川県川崎市川崎区貝塚1－1－5
電話 044－221－6570

暑中お見舞い申し上げます　2018年 盛夏

正会員
㈱遠藤商会
代表取締役　遠藤孝一
埼玉県川越市大字下赤坂627－7
電話 042－344－5957

正会員
㈱オネスト
代表取締役　矢作将彦
東京都江東区新木場4－3－26
電話 03－3522－5300

正会員
オーエム通商㈱
代表取締役　岡村睦夫
東京都八王子市小津町106－1
電話 042－651－2717

正会員
㈱小野組
代表取締役　小野誠
東京都江戸川区東小松川3－26－7
電話 03－3654－7367

正会員
大久保興業㈱
代表取締役　大久保憲
東京都府中市天神町3－11－1
電話 042－335－4588

正会員
鹿島環境エンジニアリング㈱
代表取締役社長　池田豊
東京都港区元赤坂1－5－31 新井ビル6F
電話 03－3746－7681

正会員
㈱大空リサイクルセンター
代表取締役　宇留野利彦
東京都武蔵村山市伊奈平5－43－6
電話 042－560－5717

正会員
㈱加藤商事
代表取締役　加藤愼次郎
東京都狛江市東野川2－14－2
電話 03－3480－5111

正会員
太田商事㈱
代表取締役　太田敦子
東京都府中市四谷5－13－14
電話 042－368－3800

正会員
㈲金井商会
代表取締役　横山茂
東京都町田市金井町2563
電話 042－735－5677

正会員
OKACON㈱
代表取締役　岡彦吉
愛知県名古屋市名東区大針1－28
電話 052－709－5800

正会員
㈱要興業
代表取締役　藤居秀三
東京都豊島区池袋2－14－8 池袋NSビル
電話 03－3986－5341

暑中お見舞い申し上げます　2018年 盛夏

正会員
㈱カネテツ
代表取締役　阿部正二
東京都足立区入谷9－5－10
電話 03－3899－1100

正会員
㈱木下フレンド
代表取締役　木下公次
埼玉県所沢市東所沢和田3－1－10
電話 04－2944－3737

正会員
㈱川上商店
代表取締役社長　有田一成
東京都稲城市大丸1462－2
電話 042－379－0011

正会員
㈱共同土木
代表取締役　岡林靖幸
埼玉県上尾市原新町26－1
電話 048－771－7973

正会員
㈱カワサキ商会
代表取締役　川﨑秀樹
千葉県市川市日之出21－1－643
電話 047－369－6126

正会員
㈲峡南環境サービス
代表取締役　河澄秋芳
山梨県南アルプス市戸田916－18
電話 055－284－4543

正会員
㈱環境技研
代表取締役　能登祥文
東京都板橋区板橋4－12－17
電話 03－3962－1771

正会員
㈱グーン
代表取締役会長兼社長　藤枝慎治
神奈川県横浜市金沢区鳥浜町17－3
電話 045－769－2526

正会員
㈱環境システムサービス
代表取締役　加藤慎次郎
東京都八王子市横川町1076
電話 042－625－8120

正会員
㈱クマクラ
代表取締役社長　熊倉毅
埼玉県新座市畑中3－1－5
電話 048－479－0391

正会員
㈱環境テコム
代表取締役　高橋俊夫
東京都板橋区仲宿27－3
電話 03－5943－2020

正会員
クリーンサービス㈱
代表取締役　佐藤高紀
東京都清瀬市旭が丘2－336－1
電話 042－491－9888

暑中お見舞い申し上げます　2018年 盛夏

正会員
㈱クリエイト
代表取締役　吉田きく江
埼玉県久喜市間鎌３１４－１
電話０４８０－５２－７８３１

正会員
㈱工運
代表取締役　高橋雄一
東京都大田区矢口１－２５－１６
電話０３－３７５９－７２１１

正会員
㈱クレハ環境
代表取締役社長　名武克泰
福島県いわき市錦町四反田３０番地
電話０２４６－６３－１２３１

正会員
㈱コーエイクリーン
代表取締役　瀧澤壽
埼玉県八潮市木曽根５４６－１
電話０４８－９９４－１１５３

正会員
㈱グローブ産業
代表取締役　砂本一也
東京都足立区鹿浜７－１２－４
電話０３－５８３８－０８１８

正会員
㈱光洲産業
代表取締役　光田栄吉
神奈川県川崎市高津区久地４－１０－１１
電話０４４－８２２－０７９５

正会員
㈱ケイ・エム環境
代表取締役　宮田仁史
埼玉県三郷市前間１４０－２
電話０４８－９５８－３９３８

正会員
甲陽興産㈱
代表取締役　北角治太
東京都千代田区内神田２－１１－６
喜助内神田ビル７F
電話０３－６２０６－０５３３

正会員
㈱敬隣舎
代表取締役　鈴木とも子
東京都板橋区小茂根４－２－１
電話０３－３９５８－０５０１

正会員
コスモ理研㈱
代表取締役　山内一真
東京都台東区柳橋１－１４－６
電話０３－５８２０－１２２９

正会員
㈱小池建材
代表取締役　木村芳信
東京都八王子市大谷町４８１
電話０４２－６６０－０５１５

正会員
コトブキ環境㈱
代表取締役　吉田昌美
東京都江東区新木場２－１１－３
電話０３－３５２２－５８５８

暑中お見舞い申し上げます　2018年 盛夏

正会員
小林運輸 株式会社
代表取締役社長　木内一宏
埼玉県戸田市新曽南３－８－８
電話０４８－４４５－９８１１

正会員
栄鉄鋼商事㈱
代表取締役　江井弘
東京都足立区梅島２－１８－５
電話０３－３８８７－０７５０

正会員
㈱こばやし産業
代表取締役　小林大丈
埼玉県朝霞市上内間木３１７－５
電話０４８－４５６－１１５１

正会員
㈲榊原商店
代表取締役　榊原勝男
本社　茨城県潮来市潮来７１６６
電話０２９９－６３－１７２６
神栖営業所　茨城県神栖市南浜３－１２１
電話０２９９－９０－５３８３

正会員
㈱駒形
代表取締役　黛亙
東京都江戸川区南篠崎町３－２－４逸見ビル201
電話０３－６６３８－３３１３

正会員
相模原紙業㈱
代表取締役　鈴木雅男
神奈川県相模原市中央区南橋本１－１８－１５
電話０４２－７７３－３５０８

正会員
㈱小見山商事
代表取締役　小見山銀蔵
埼玉県狭山市広瀬台２－７－３
電話０４－２９５３－８８４１

正会員
㈱完山金属
代表取締役　完山一範
東京都八王子市館町４６８－２
電話０４２－６６１－４４０８

正会員
㈲権田商事
代表取締役　権田秀之
東京都大田区羽田４－１０－６
電話０３－３７４３－４０５２

正会員
三東運輸㈱
代表取締役　田口勝久
東京都江戸川区篠崎町３－１２－６
電話０３－３６７０－３１０１

正会員
栄運輸㈱
代表取締役　鈴木尚紀
東京都葛飾区水元１－２２－５６
電話０３－３６０９－２８４０

正会員
㈱ジーエムエス
代表取締役　瀧澤陵
東京都中央区日本橋人形町３－１０－１
かしきち人形町ビル6F
電話０３－５６４３－０６４０

暑中お見舞い申し上げます　2018年 盛夏

正会員
ＪＸ金属髙商㈱
代表取締役社長 松浦明一郎
東京都中央区日本橋３－２－５
電話 ０３－３２４１－４４８１

正会員
㈱昌和プラント
代表取締役 廣木直江
本社 神奈川県横浜市中区万代町２－３－１
電話 ０４５－６８１－９０２７
厚木工場 神奈川県愛甲郡愛川町中津６９５７
電話 ０４６－２８５－８１１１

正会員
ＪＦＥ環境㈱
代表取締役 櫻井雅昭
神奈川県横浜市鶴見区弁天町３番地１
電話 ０４５－５０５－７９４９

正会員
白井運輸㈱
代表取締役 白井護
東京都足立区鹿浜３－２８－７
電話 ０３－３８９７－１３３１

正会員
志賀興業㈱
代表取締役 伊藤惣一
東京都三鷹市新川４－１－１１
電話 ０４２２－４７－１４１４

正会員
㈱新木場物流
代表取締役 井手口裕彦
東京都江東区新木場１－１４－３
電話 ０３－３５２２－１１１０

正会員
シグマテック 株式会社
代表取締役 深江伯史
東京都中央区日本橋富沢町５－４
電話 ０３－５６５１－２２０１

正会員
㈱シンシア
代表取締役社長 松坂幸洋
東京都品川区南大井６－２６－３
大森ベルポートＤ館6F
電話 ０３－３７６４－５３００

正会員
品川運輸㈱
代表取締役 毛塚久恵
東京都品川区東大井２－１－８
電話 ０３－３７６１－０１６５

正会員
㈲新城重機
代表取締役 新城敬太
東京都武蔵村山市伊奈平１－５９－１
電話 ０４２－５２０－７２４５

正会員
㈱首都圏環境美化センター
代表取締役 斉京由勝
東京都足立区入谷９－２１－１９
電話 ０３－３８５６－８１４４

正会員
新和環境㈱
代表取締役 青木浩
東京都新宿区西早稲田２－２１－１２
電話 ０３－３２０８－５０４７

暑中お見舞い申し上げます　2018年 盛夏

正会員
㈱スイーピングサービス
代表取締役 田邉昌志
東京都あきる野市瀬戸岡３６０－１
電話 ０４２－５９７－６１１１

正会員
総合商社 桂商店㈱
代表取締役 桂義雄
千葉県千葉市若葉区大宮町１９５９－２
電話 ０４３－３０９－４１１１

正会員
㈲菅原商事
代表取締役 菅原香寿代
東京都江戸川区松江７－３３－９
電話 ０３－３６５６－６２６０

正会員
㈱第一建設
代表取締役 松本秀昭
東京都福生市大字熊川１４３８－１０
電話 ０４２－５５２－３０２１

正会員
Ｓ.Ｐ.Ｅ.Ｃ.㈱ エコレ城南島
代表取締役 深江伯史
東京都大田区城南島３－２－８
電話 ０３－５７５５－９８８４

正会員
㈱第一サービスソリューションズ
代表取締役 田之上俊朗
東京都港区西新橋１－６－１３ 柏屋ビル
電話 ０３－３５０４－８５０１
（中間処分場）埼玉県さいたま市岩槻区谷下156−1

正会員
㈲スリーシープランニング
代表取締役 山下智栄子
東京都品川区南品川３－６－３１
電話 ０３－５７６９－０１５７

正会員
第一輸送㈱
代表取締役 篠原周治
東京都足立区加賀１－１２－９
電話 ０３－３８５５－０１８８

正会員
㈱全公研
代表取締役 松田義隆
東京都江東区南砂１－６－１１
電話 ０３－３６４９－８０６１

正会員
大興運輸倉庫㈱
代表取締役 片山饒
東京都港区芝浦１－１３－１０
電話 ０３－３８６８－０２９１

正会員
仙台環境開発㈱
代表取締役 櫻井慶
（東京営業所）
東京都千代田区平河町２－４－５　平河町Ｋビル2F
電話 ０３－５２１５－５００４

正会員
第三東海㈱
代表取締役 宇田川稔高
東京都千代田区神田神保町１－２
電話 ０３－３２９２－０１３５

暑中お見舞い申し上げます　2018年 盛夏

正会員
大生運輸㈱
代表取締役　大屋　稔
東京都東久留米市中央町１－１－６
電話　０４２－４７１－６１１１

正会員
㈱タケエイ
代表取締役社長　山口仁司
東京都港区芝公園２－４－１　Ａ－１０Ｆ
電話　０３－６３６１－６８３０

正会員
㈱大東運輸
代表取締役　小林剛顕
東京都江東区新木場２－１４－１
電話　０３－３５２１－７３１１

正会員
㈱調布清掃
代表取締役　梶原良介
東京都調布市深大寺東町５－８－１
電話　０４２－４８５－１１６６

正会員
㈱高木造園
代表取締役　高木久隆
東京都あきる野市野辺３９９－７
電話　０４２－５５９－３８０３

正会員
千代田鉱砕㈱
代表取締役　伊藤公一
千葉県柏市風早２－３－６
電話　０４－７１９２－２１５０

正会員
㈲髙興
代表取締役　石川市郎
東京都八王子市高月町５１５
電話　０４２－６９１－１９１９

正会員
都築鋼産㈱
代表取締役社長　都築基
東京都足立区新田１－１０－１９
電話　０３－３９１４－８５１１

正会員
㈱貴藤
代表取締役　池ノ谷新吾
東京都昭島市拝島町３－１－３
電話　０４２－５４５－６０２７

正会員
㈱ティーエムハンズ
代表取締役　矢野晃治
東京都国立市泉４－７－８
電話　０４２－５７７－１７８９

正会員
㈱タカヤマ
代表取締役　斉藤吉信
埼玉県所沢市南永井３７－９
電話　０４－２９９３－１２１３

正会員
ティー・ビー・ロジスティックス㈱
代表取締役　相川和政
埼玉県八潮市大字浮塚１００番地
電話　０４８－９９４－１３１１

暑中お見舞い申し上げます　2018年 盛夏

正会員
㈱東海運輸
代表取締役社長　宇田川雅弘
東京都品川区北品川５－８－３０
電話　０３－３４４７－１３２１

正会員
東京トリムテック㈱
代表取締役　最上修
東京都品川区西五反田１－２５－１
電話　０３－３４９２－３４３０

正会員
東京医療クリーン事業協同組合
代表理事　宮田喜代美
東京都豊島区西池袋２－２９－１９
電話　０３－３５９０－８０００

正会員
㈲東京斫り
代表取締役　上杉大樹
東京都江戸川区松江４－１７－３－３０７
電話　０３－３６５２－５０４２

正会員
東京エコリサイクル㈱
代表取締役　川上信彦
東京都江東区若洲２－８－２１
電話　０３－３５２２－６６９０

正会員
東京パワーテクノロジー㈱
代表取締役社長　原英雄
東京都江東区豊洲５－５－１３
電話　０３－６３７２－７０００

正会員
㈱東京クリアセンター
代表取締役社長　熊木浩
東京都千代田区永田町２－４－３
永田町ビル９Ｆ
電話　０３－５１５７－１８８１

正会員
東京レンダリング協同組合
代表理事　徳田昌彦
東京都墨田区東墨田１－９－１
電話　０３－３６１９－５５１６

正会員
東京産資源㈱
代表取締役　村上清一郎
東京都江東区東砂５－１４－１７
電話　０３－３６４５－６１３１

正会員
東都運業㈱
代表取締役　酒井大作
東京都葛飾区奥戸３－２３－２８
電話　０３－３６９６－４６１１

正会員
公益財団法人 東京都環境公社
理事長　川澄俊文
東京都墨田区江東橋４－２６－５
東京トラフィック錦糸町ビル８Ｆ
電話　０３－３６４４－２１８９

正会員
㈱東武クリエイティブ
代表取締役社長　垣入淳樹
東京都足立区西伊興２－２－２７
電話　０３－３８９９－２２５１

暑中お見舞い申し上げます　2018年 盛夏

正会員
東武清掃㈱
代表取締役社長 津島英世
東京都足立区西伊興1－6－28
電話 03－3899－2004

正会員
㈱中村
代表取締役 戸村勝秀
東京都杉並区上高井戸3－2－23
電話 03－3302－5156

正会員
㈱トーホークリーン
代表取締役 前川佑子
東京都渋谷区東4－9－18－204
電話 03－5466－8923

正会員
㈱ナンセイ
代表取締役 稲福誠
東京都江戸川区中葛西5－20－7
電話 03－3877－5026

正会員
㈱トキワ薬品化工
代表取締役 伊丹重貴
神奈川県横浜市旭区上川井町376
電話 045－921－3264

正会員
㈱西商店
代表取締役 西義雄
東京都大田区池上6－28－5
電話 03－3754－2441

正会員
㈱トベ商事
代表取締役 戸部昇
東京都北区王子5－10－1
電話 03－5902－3202

正会員
西東京医師協同組合
理事長 山之内照雄
東京都立川市柴崎町3－16－11
電話 042－524－6411

正会員
㈱トリデ
代表取締役 佐藤英生
本社 東京都府中市西原町4－17－53
事務所 東京都国立市谷保3116－1
電話 042－576－9750

正会員
日栄産業㈱
代表取締役社長 吉本花子
東京都大田区京浜島3－5－2
電話 03－3790－7400

正会員
中野運輸㈱
代表取締役 松原軍次
東京都中野区丸山1－2－1
電話 03－3387－4356

正会員
日興サービス㈱
代表取締役 山口徹
埼玉県戸田市笹目北町14－19
電話 048－421－9431

暑中お見舞い申し上げます　2018年 盛夏

正会員
日盛運輸㈱
代表取締役社長 宇田川幸一
東京都江戸川区篠崎町3－1－11
電話 03－3678－1100

正会員
㈱日本協力
代表取締役会長 渡辺省吾
代表取締役社長 川上和章
東京都江東区潮見1－6－2
電話 03－3640－4777

正会員
㈱日成ストマック・トーキョー
代表取締役 畠山孟賛
東京都江戸川区東葛西3－17－15
電話 03－5676－0555

正会員
日本スタンド鉱油㈱
代表取締役 長瀬英次
東京都葛飾区柴又6－3－6
電話 03－3650－9767

正会員
日晴ビジネス㈱
代表取締役 永井剛
東京都文京区本郷5－24－3
電話 03－5800－2626

正会員
日本設備保全㈱
代表取締役 前田隆幸
東京都稲城市坂浜102－5
電話 042－313－8300

正会員
日東消毒㈱
代表取締役 弓座輝明
千葉県木更津市八幡台2－2－1
電話 0438－37－3595

正会員
日本トリート㈱
代表取締役 臼井淳一郎
東京都世田谷区上馬3－7－8
電話 03－3424－2020

正会員
日本衛生㈱
専務取締役 澤谷勇一
東京都足立区入谷9－30－10
電話 03－3853－6061

正会員
日本メディカル・ウェイスト・マネジメント㈱
代表取締役 金原暁治
東京都港区芝5－29－19 旭ビル
電話 03－3798－4703

正会員
日本環境㈱
東京都港区浜松町2－1－16
浜松町北田ビル

正会員
野村興産㈱
代表取締役社長 藤原悌
東京都中央区日本橋堀留町2－1－3
ヤマトインターナショナル日本橋ビル
電話 03－5695－2530

暑中お見舞い申し上げます　2018年 盛夏

正会員
バイオエナジー㈱
代表取締役　瀬川順也
東京都中央区新川2－9－9
電話 03－5540－4225

正会員
㈱東日本環境アクセス
代表取締役社長　梅原康義
東京都台東区東上野3－4－12
電話 03－3836－1551

正会員
㈲八栄興業
代表取締役　鵜家きよ
東京都西東京市芝久保町5－4－9
電話 042－465－5525

正会員
㈱日向興発
代表取締役　前田弘貴
東京都杉並区方南2－25－24
電話 03－5377－2333

正会員
㈱ハチオウ
代表取締役　森裕子
東京都墨田区本所4－29－2
電話 03－3837－8080

正会員
㈱福井商店
代表取締役　赤羽敏宏
東京都千代田区内神田2－4－2
電話 03－3252－3896

正会員
㈱浜田
常務取締役東京支社長　丸木啓
東京支社　東京都港区赤坂4−4−14 未来環境創造ビル2F
電話 03－6459－1352
本社　大阪府高槻市芥川町2－24－5
電話 072－686－3500

正会員
㈱フジ・トレーディング
代表取締役　大羽敬子
東京都東大和市向原4－29－9
電話 042－565－7722

正会員
㈲原島組
代表取締役　原島和敏
東京都昭島市中神町1－14－6
電話 042－541－7875

正会員
㈱藤原土建
代表取締役　丸島寛範
東京都狛江市元和泉3－6－13
電話 03－3488－5159

正会員
㈲ビー・アイ・エル
代表取締役　武藤廣見
東京都北区東田端2－8－7
電話 03－3893－7480

正会員
㈲古川新興
代表取締役　古川幸司
東京都府中市是政3－65－1
電話 042－365－2231

暑中お見舞い申し上げます　2018年 盛夏

正会員
㈱ペエックス
代表取締役　伊藤伸夫
東京都稲城市大丸1481－3
電話 042－378－2121

正会員
松村ダスト㈲
代表取締役　松村博文
東京都あきる野市三内230－18
電話 042－596－4959

正会員
ベル・テック㈱
代表取締役　鈴木照明
東京都江戸川区中央3－6－14 三家第一ビル1F
電話 03－5879－5050

正会員
丸順商事㈲
代表取締役　矢部要
東京都羽村市富士見平2－1－14
電話 042－554－2229

正会員
㈱まごころ清掃社
代表取締役　高野正道
東京都八王子市長房町126－2
電話（フリーダイヤル）
0120－538－056

正会員
丸山商店
代表　丸山良治
東京都国立市谷保151－5
電話 042－573－3476

正会員
㈱マスヒロ
代表取締役　桝満和洋
埼玉県三郷市早稲田1－14－18
電話 048－957－7749

正会員
㈲丸和工業
代表取締役　田口和英
東京都足立区入谷3－5－8
電話 03－3853－6961（代表）

正会員
㈱増渕商店
代表取締役　増渕千人
東京都板橋区高島平7－4－3　ライフビル2F
電話 03－5968－4077

正会員
マロン環境 株式会社
代表取締役　栗原義
東京都豊島区駒込1－35－2
電話 03－3942－6213

正会員
松田産業㈱
代表取締役社長　松田芳明
東京都新宿区西新宿1－26－2
電話 03－5381－0001

正会員
㈱ミダック
代表取締役　矢板橋一志
静岡県浜松市東区有玉南町2163
電話 053－471－9361

暑中お見舞い申し上げます　2018年 盛夏

正会員
都清掃㈱
常務取締役 吉野猛彦
東京都足立区佐野1－28－10
電話 03－3606－0135

正会員
山田設備工業㈱
代表取締役 山田有司
東京都日野市大坂上2－2－7
電話 042－584－0879

正会員
ムゲンシステム㈱
代表取締役 伊藤彰
東京都中央区日本橋箱崎町36－3
電話 03－5640－1422

正会員
㈲屋満登興業
代表取締役 佐藤圭一
東京都三鷹市中原2－14－10
電話 0422－49－3503

正会員
㈱明和運輸
代表取締役 植田毅
東京都足立区宮城1－6－12
電話 03－3911－6126

正会員
㈱ヨシモリ
代表取締役 高橋安繁
東京都足立区関原1－12－2
電話 03－3848－2345

正会員
山下産業㈱
代表取締役 山下栄雄
山梨県北杜市須玉町若神子5280
電話 0551－42－4848

正会員
㈱ヨドセイ
代表取締役 青柳文夫
東京都豊島区東池袋2－38－20
電話 03－3985－8801

正会員
㈲山下商事
代表取締役 山下政雄
東京都東久留米市八幡町2－11－53
電話 042－473－3761

正会員
㈱リスト
代表取締役 遠藤重雄
東京都国立市谷保6300番地
電話 042－572－1300

正会員
山大物産㈱
代表取締役 山下逸郎
埼玉県新座市菅沢2－14－29
電話 048－481－3845

正会員
㈱ワイエムエコフューチャー
代表取締役 加瀬博章
埼玉県草加市青柳2－7－45
電話 048－933－3004

暑中お見舞い申し上げます　2018年 盛夏

正会員
㈱和光サービス
代表取締役 山田邦光
千葉県白井市河原子327番地
電話 047－491－5305

賛助会員
クリーントーキョウ協同組合
理事長 碩孝光
東京都千代田区内神田1－9－13 柿沼ビル7F
電話 03－5283－7476

正会員
和興テクノ㈱
代表取締役 村上洋一
東京都文京区関口1－24－8
電話 03－6265－3920

賛助会員
㈱ケー・イー・シー　東京営業所
所長 井関康
東京都北区赤羽2－16－1 高和赤羽ビル4F
電話 03－5939－6024

賛助会員
市川燃料チップ㈱
代表取締役 彦坂武功
東京都江戸川区平井3－23－17
電話 03－3636－3280

賛助会員
行政書士　笹島総合事務所
代表 特定行政書士 笹島潤也
東京都北区田端6－4－8
電話 03－5832－4670

賛助会員
エクオ㈱
代表取締役 尾崎正孝
東京都千代田区鍛冶町1－10－6
BIZ SMART 神田3F
電話 03－6868－8325

賛助会員
サナート行政書士事務所
代表 下方和美
東京都千代田区霞が関3－7－1
霞ヶ関東急ビル301
電話 03－6550－9497

賛助会員
㈱エジソン
代表取締役 須永裕毅
茨城県つくば市東新井31－13
電話 029－863－7215

賛助会員
㈱スプラウト
代表取締役 杉本行男
東京都渋谷区道玄坂2－15－1
ノア道玄坂1010
電話 03－5428－6641

賛助会員
㈱環境管理センター　営業本部
執行役員 営業本部長 齋藤徹
東京都千代田区内神田2－14－4
内神田ビルディング3F
電話 03－6206－4321

賛助会員
全国オイルリサイクル協同組合
理事長 長谷川徹
東京都中央区京橋2－6－6
電話 03－5250－5086

暑中お見舞い申し上げます　2018年 盛夏

賛助会員
一般社団法人 東京建物解体協会
会　長　藤井　誠
東京都中央区八丁堀３－１０－１ 章山堂ビル４０１
電　話　０３－３５５１－１０７５

賛助会員
㈱御池鐵工所
代表取締役　小林由和
広島県福山市神辺町川南３９６－２
電　話　０８４－９６３－５５００

賛助会員
㈱東立テクノクラシー　東京支店
常務取締役 東京支店長　白柳朋也
東京都港区三田３－１－１１ エック三田ビル８F
電　話　０３－６８０９－５６７０

賛助会員
皆川美術印刷㈱
代表取締役　皆川暁
東京都荒川区東日暮里２－１３－４
電　話　０３－３８９１－８１４１

賛助会員
DOWAエコシステム㈱
ウエステック事業部長　岡田美洋
東京都千代田区外神田４－１４－１ 秋葉原ＵＤＸ２２F
電　話　０３－６８４７－１２３１

賛助会員
㈱リライフ
代表取締役 社長　橋本ふくみ
(東京営業所)
東京都練馬区小竹町２－５－７－２０１
電　話　０３－５９２６－４０３０

賛助会員
内藤環境管理㈱
代表取締役 社長　内藤岳
埼玉県さいたま市南区大字太田窪2051－２
電　話　０４８－８８７－２５９０

一般社団法人
東京都産業廃棄物協会
名誉会長　吉本昌且
相談役　近江昭
小池久米雄

賛助会員
日本感材銀工業組合
理事長　木藤裕幸
東京都大田区千鳥１－２０－７ ぐらんべーる千鳥４０５号
電　話　０３－６４５１－９６６４

賛助会員
㈱はとバスエージェンシー
代表取締役　鷲尾雅彦
東京都大田区平和島５－４－１
電　話　０３－３２９８－５５７１

都市更新を下支えする
企業を目指して。

地球を守る
確かな技術

城南島第二工場
■産業廃棄物処理施設
破砕処理施設・脱水処理施設・造粒固化処理施設
■汚染土壌処理施設

e Synergy System

SEIYU
成友興業株式会社

城南島第二工場

城南島第二事業所　東京都大田区城南島 3-2-11　TEL：03-3799-8111　FAX：03-3799-7788